

## 『図案表現』問題用紙

（制限時間 180分）

（令和5年6月18日実施）

## 〈テーマ〉 展示会施設の共用空間スペースに期間限定の店舗を計画

## 1. 周辺環境および施設概要

- この展示会施設がある都市は人口50万人の中核都市で、近隣は工業地帯となっている。
- この展示会施設の、展示部分の総面積は約80,000㎡で、エリア最大級となっており、さまざまな展示会のほか、コンサートなどのイベントも行われている。なお、展示会・イベントの対象者の比率は、おおよそ、ビジネス向け：60%、ファミリー向け：25%、学生向け：5%、その他一般：10%となっている。
- この展示会施設は、高速道路のインターチェンジより近く、また主要駅よりBRT（バス専用道による高速輸送システム）が整備され鉄道利用者の利便性も話題となった。
- 期間内の展示会場の稼働率は約75%。来場者の一日平均は、20,000人が予測されている。（展示会の開業時間は基本10:00～18:00）
- 計画店舗は、1年間の期間限定の outlet。
- 計画店舗は、展示会施設のメインゲートの正面の共用空間にあり、南北の展示会スペース（AホールとBホール）を繋ぐ通路に面している。

## 2. 設計対象等条件

- 指定された「計画範囲（区画）」に、以下の4つの業種のうち、1つの業種を計画する。

- カフェ
- レストラン
- イベントグッズショップ
- コンビニエンスストア

なお、a. カフェ、b. レストランには、お弁当販売ができる「テイクアウトスペース」を設け、c. イベントグッズショップ、d. コンビニエンスストアには、「宅配便の取り次ぎスペース」と「※プライベートオフィス・2室」を設けることとする。

※プライベートオフィスとは、Wi-Fiなどの通信及び電源供給などの設備が整えられており、テレワーク・オンライン会議ができる個室空間のこと。

- 上記1)の業種を決め、所定の欄（答案用紙②）に選定した業種名及び店舗ネーミングを記述する
- 主要室の面積を記入する。
- 必要な関係法令（建築基準法・消防法・食品衛生法等）を順守して計画する。あわせてバリアフリー等を考慮する。
- ストックヤード、事務室、家具・什器類、レジカウンター等、その他必要に応じ計画する。

## 3. 設計図書

| 設計図書             | 特記事項   |
|------------------|--|
| 設計主旨             | 200字程度で具体的にかつ簡潔に記述する   |
| 平面図              | 縮尺1:100、鉛筆等を用い（フリーハンド可）、答案用紙の所定の位置に作図する面積、家具、仕上、寸法（単位：ミリメートル）等を記入  |
| 透視図<br>（イメージパース） | 一点透視図法または二点透視図法で「ファサードパース」または「店内パース」とし、着色を行う（フリーハンド可。着色は色鉛筆またはマーカー（併用も可））<br>・「ファサードパース（通路から見たもの）」は、内部空間の表現も行うものとする（必要に応じ、サイン、仕上を記述する）<br>・「店内パース」は、全体表現もしくは部分表現とし、部分表現の場合は2～3カットの描写をする（必要に応じ、仕上を記述する） |

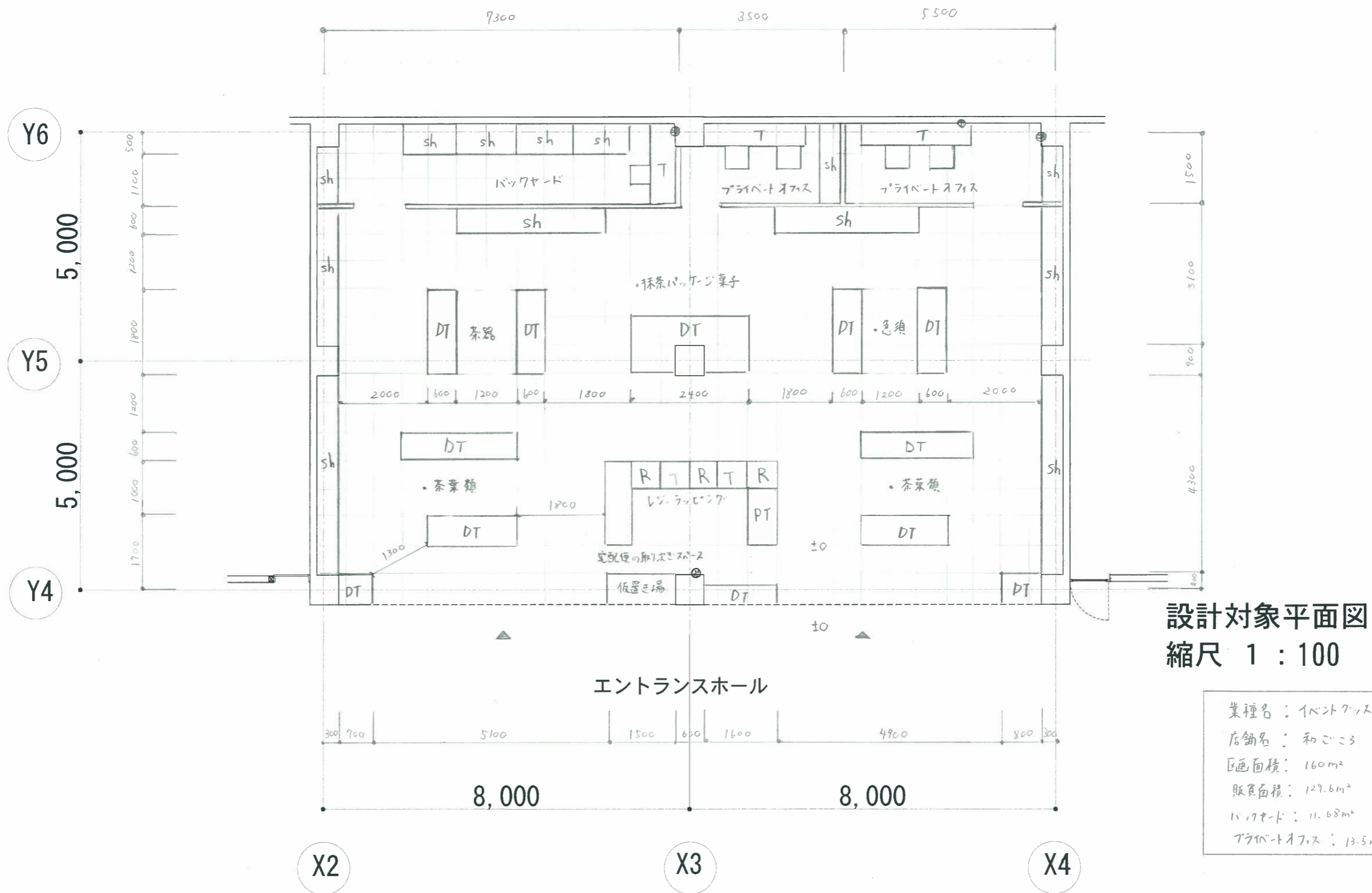
試験地（10印を）

受験番号

氏名

1.札幌 2.仙台 3.東京 4.名古屋  
5.大阪 6.広島 7.福岡

2023年・前期 商業施設士 資格試験・構想表現(実技)試験 『図案表現』 答案用紙①

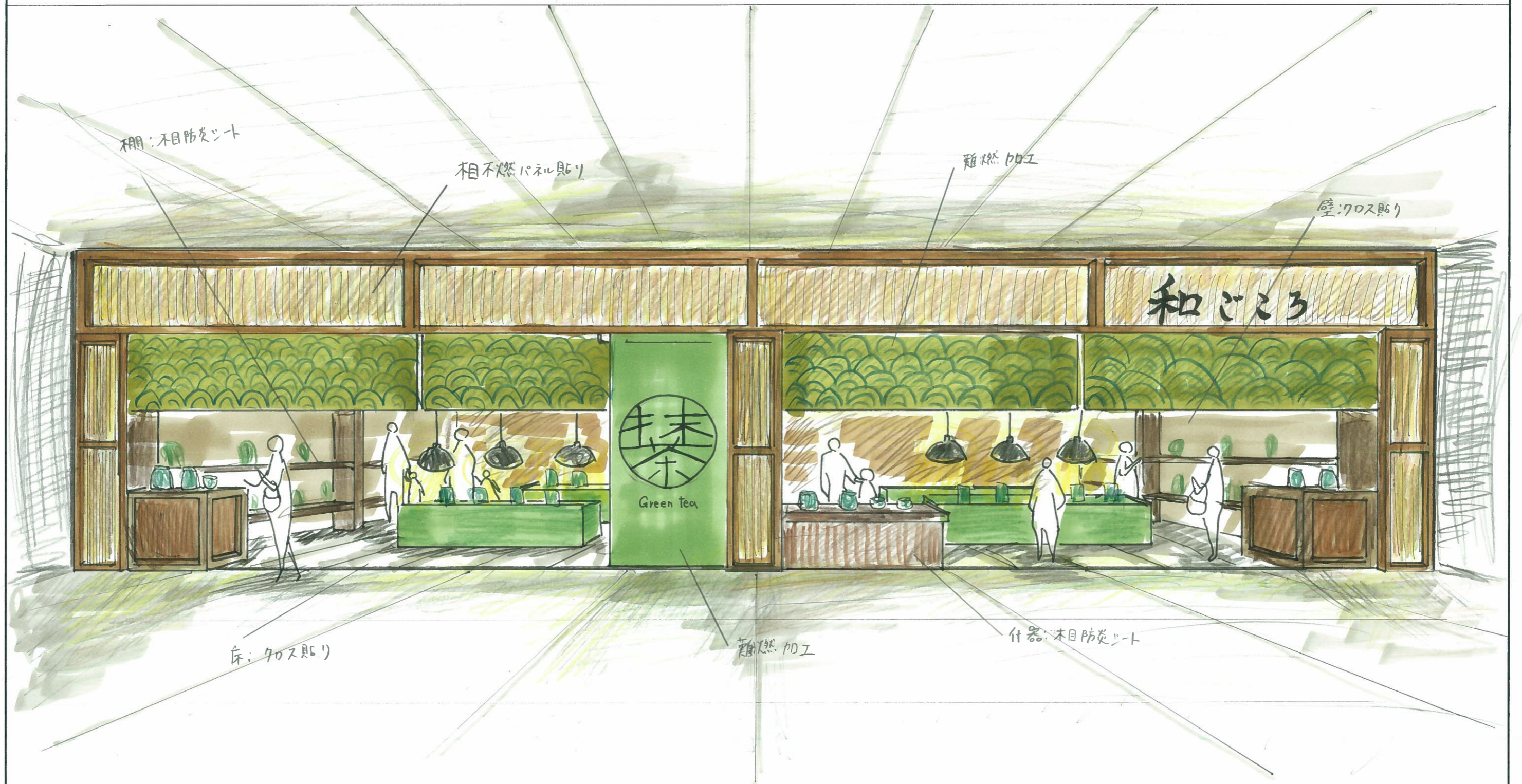


業種名：イベントグッズショップ  
 店舗名：和こころ  
 延床面積：160m<sup>2</sup>  
 販賣面積：129.6m<sup>2</sup>  
 イベントグッズ：11.68m<sup>2</sup>  
 プライベートオフィス：13.5m<sup>2</sup>

設計主旨 (200字程度)

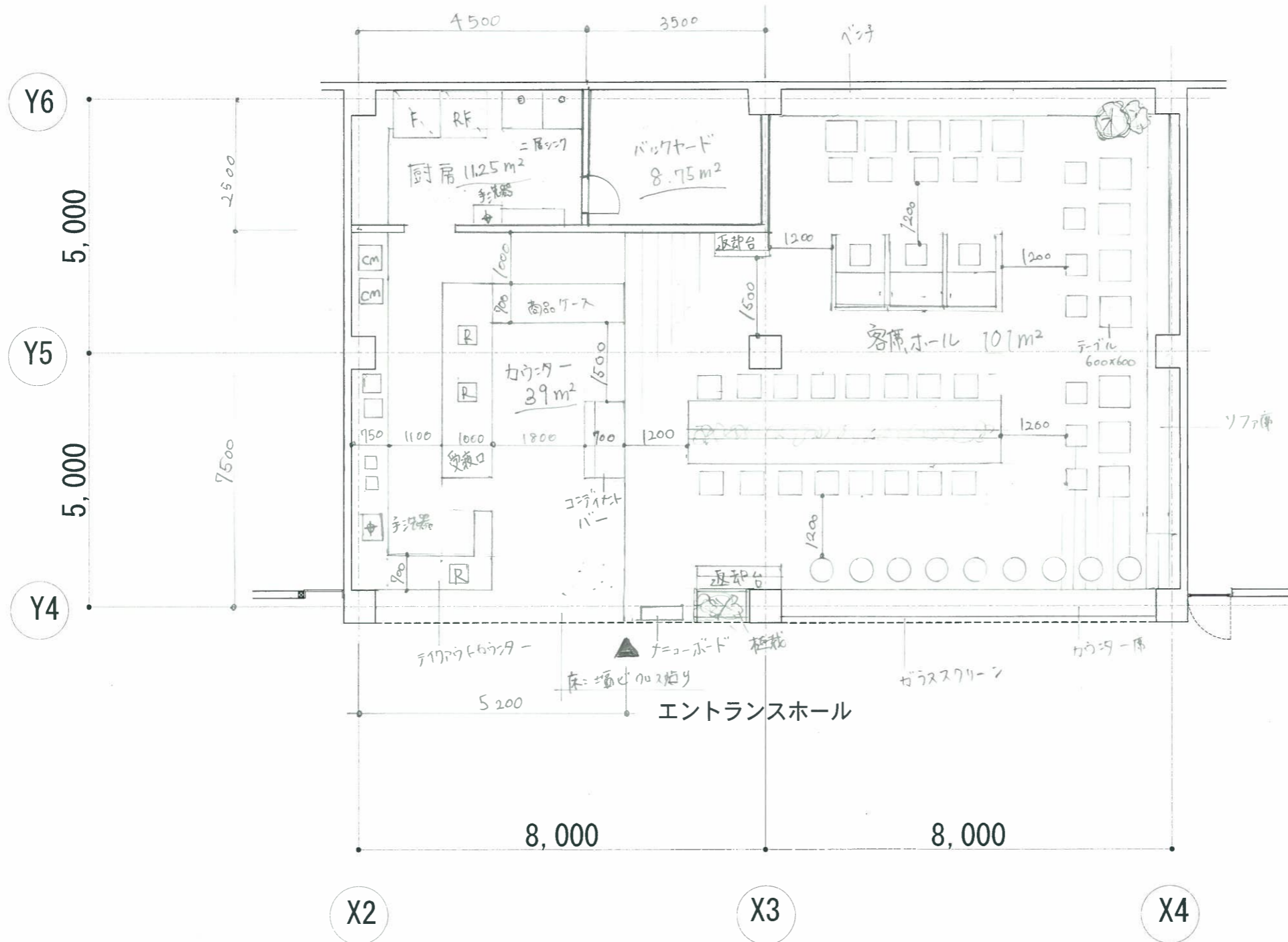
日本の文化は海外で高い注目を浴び、それに伴い展示会場では日本の文化を発信する展示が今後行われる予定となっており、その為この店舗は外国人観光客をターゲットとし、日本の名産である日本茶を手にとり、取り入れ、デザインと作るようにしました。本目を基調とし、蒸気のあがるカラーを取り入れることで「わび、さび」を感じて頂けるようにしました。この店舗に訪れた人が、初心と真心を感じ、心安らがる気持ちになる、という願いを込めて、デザインしました。

|     |             |
|-----|-------------|
| 業種名 | イベントグッズショップ |
| 店舗名 | 和こころ        |



透視図  
(イメージパース)

2023年・前期 商業施設士 資格試験・構想表現(実技)試験 『図案表現』 答案用紙①



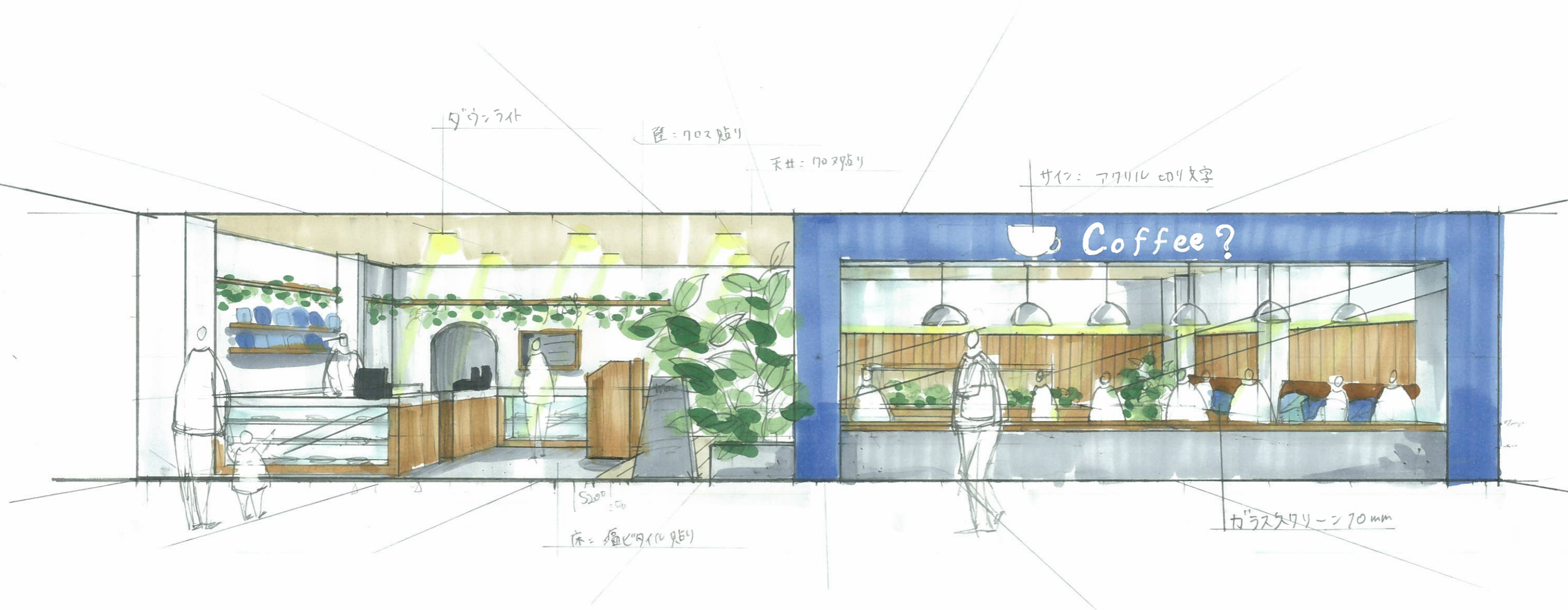
全体面積 160 m<sup>2</sup>  
席数 49席

設計対象平面図  
縮尺 1 : 100

設計主旨 (200字程度)

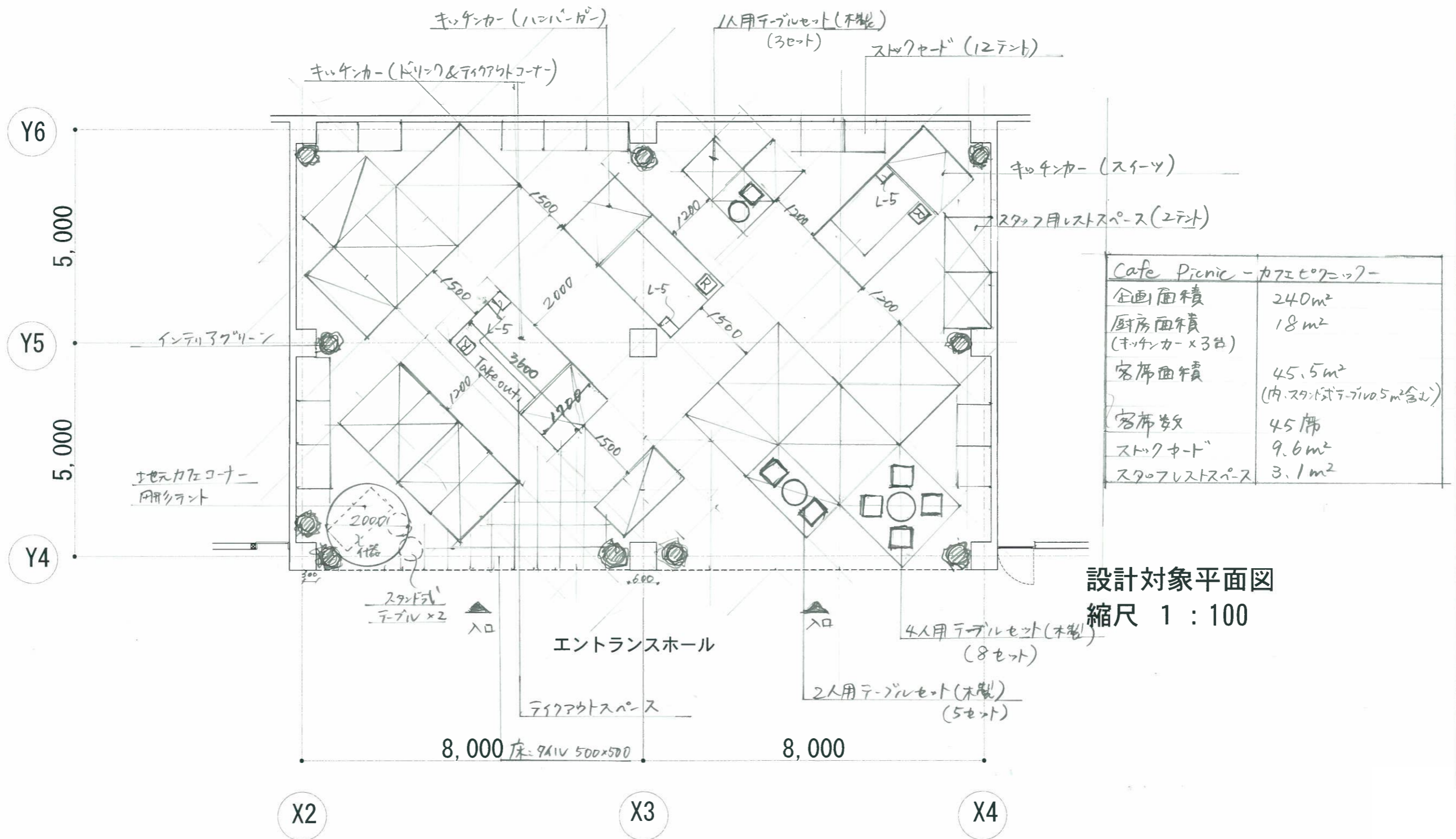
交通の要衝にあり、多くの人が行き来するこの場所にゆ、たりとくつろげるカフェを企画した。カフェでは、コーヒーや焼き菓子、お弁当を中心としたメニューを販売し、ライクアウトスペースを通路に面した位置に設けることで気軽に利用できるようにする。店内は植栽と木製の家具を多く配置し、利用者にやさしさを与える空間となるよう計画する。全体をナチュラルであたたかみのある雰囲気だまめ、商品やメニューが通路からみやすくなることを入りやすさのカフェを目指した。

|     |         |
|-----|---------|
| 業種名 | カフェ     |
| 店舗名 | Coffee? |



透視図  
(イメージパース)

2023年・前期 商業施設士 資格試験・構想表現(実技)試験 『図案表現』 答案用紙①



| Cafe Picnic - カフェピクニック |   |
|------------------------|---|
| 企画面積                   | 240m <sup>2</sup>                                     |
| 厨房面積<br>(キッチンカー×3台)    | 18m <sup>2</sup>                                      |
| 客席面積                   | 45.5m <sup>2</sup><br>(内、スタンド式710.5m <sup>2</sup> 含む) |
| 客席数                    | 45席   |
| ストックカート                | 9.6m <sup>2</sup>                                     |
| スタッフレストスペース            | 3.1m <sup>2</sup>                                     |

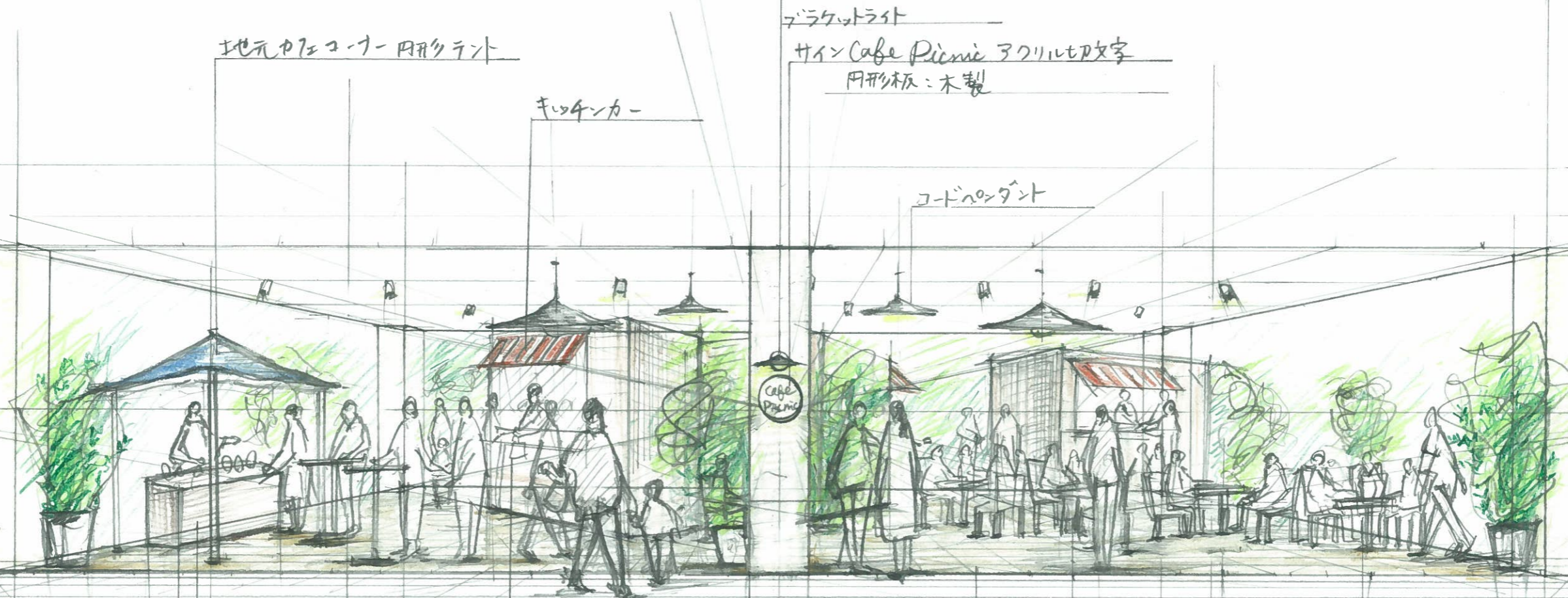
設計対象平面図  
縮尺 1 : 100

設計主旨 (200字程度)

物流拠点であるこの地にて、展示会を見に来た人達がふらっと立ち寄りたくなる、公園的カフェを企画します。ワンハンドで気軽に食べられるものを中心としたキッチンカーや、四季で異なる地元店を誘致するスタンド式カフェコーナーを設けることで、人々の会話を促進させつつも飽きの来ない楽しさを提供します。また環境は平坦とほらほらしたアウト構成や、植栽、コードペンダント、円形テントといく要素によって動きのある空間を創出し、訪れる人々に癒しと高揚感を与えます。

|     |             |
|-----|-------------|
| 業種名 | カフェ         |
| 店舗名 | Cafe Picnic |

(注意) 「問題用紙」・「答案用紙①」・「答案用紙②」、すべてに受験番号・氏名等を必ず記入してください。試験終了の際に、すべての用紙を回収いたします。



地元カフェコーナー 円形サイン

キッチンカー

ブラケットライト  
サイン Cafe Picnic フォント文字  
円形サイン:木製

コーヒングラント

販売什器(木製)

テイクアウトコーナー

テーブルセット(木製)

床:テラス状の風タイル  
(500x500)

透視図  
(イメージパース)